

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		回収数		
LEF白石		2026年3月31日				36名 (31家庭)		28		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	1			・室内や公園など伝さる所まで活動している				
	2 職員の数や配置は適切だと思いますか。	23	3		2	・どのくらいが適切なかの基準はわからない ・職員の数によって利用できる子どもが限られている気がする				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	3		2	・いつもは通り易くしていたが、いよいよ、確認できたのは前回のときのみです。その配慮では、わかりやすい雰囲気になっていてと記憶しています。				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子どもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	1			・2階ほど開いた際の記憶では、清潔な空間だったと記憶しています。				
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	1		1	・自家に送っていただけている発達と、簡単なお話を聞いていますが、十分な先生ばかりだと感じています。 ・「言葉で子どものことを考えられた指導・支援で、とっても感謝しています。」 ・「通称や通称に偏見が植えられていると思う」				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28								
	7 このことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等サービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28					・保護者の意見は反映されている。子どもは行動の程度によって子どもの理解が異なると思う			
	8 放課後等サービス計画には、放課後等サービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	1							
	9 放課後等サービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	1		1	・安心できる場所まで送るというまで				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	2			・そのような意識で書いてはもらっていましたが、工夫されていると感じています。 ・サッカー以外のストレッチや筋トレなど、実際の体験で取り入れられたら良い	・通称で通称やストレッチの種類の記載を整理している。今後内容をさらに充実させながら引き継ぎを行っていく。			
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	8	1	8	・今後あれば良いと思います	・他事業と合同でサッカー大会を開催したり、地域の施設や公共交通機関等を利用するイベントを行っている。			
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1				・保護者説明の機会があった			
	13 「放課後等サービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28								
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	2	2	3	・今後、勉強会などあってもいいと思う。 ・今後に期待しています	・外部の研修会等のパンフレットを事業所に置いたり、保護者相談の際に情報提供をしている。 ・今後、さらに情報提供の手段をすすめていきたい。			
	保護者 への 説明 等	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	27	1			・毎日、お話をさせていただけです。 ・家庭と子どもの様子や通うのときの様子を伝えている			
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		28				・悩み事の相談や助言（スマホ相談に頼りて）がある				
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		26	1		1	・家庭での子どもの状況について相談しやすい ・いつも、ご褒美をおかけしてありますが、愛情をもって接していただけていると感じています				
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。		11	6	2	9	・保護者や兄弟も参加できるイベントを開催している ・あるかもしれないが、参加できていない ・兄弟の交流の機会があればいいと思う	・イベントとして取り入れていきたい			
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような権があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。		25	1		2	・以前から連絡のメールを入れても返信がなかったり、数日経ってから返信があったりなど、なかなか返ってきているのがない場合が多い。 ・相談にのっていただいています。				
20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		27		1		・通称や通称や通称の通称など、活用させていただいています。				
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。		22	2		4	・定期的に写真や活動内容を見ることが出来る				
非常 時 等 の 対 応	22 個人情報の取扱に十分に留意されていると思いますか。	25	1		2					
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2	1	6	・利用前に非常時の説明があった	・避難訓練を実施しているため、実施した旨を保護者にも周知する。			
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	2	1	6	・そのような見方ができていないので、わかりません。 ・公共施設での活動の際、特性がある子どもが参加しているため、起こり得る事態に少し配慮が足りず、子どもが怪我をしたので、事前に注意喚起としてメールを伝え等々から必ず子どもには特に注意深くみていた方がいいと思いました。	・職員の情報管理意識を高め、今後も対応していく。職員の間でも、危険な環境や、危険な状況の共有を徹底し、安全な環境の中で活動が出来るようにしていく。			
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知され、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1		1					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26			2	・子ども同士の関わりの中で起こることについて連絡があった。				
満足 度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	28				・いつも楽しみにしています。 ・楽しみにしている様子				
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	28				・特に同じ小学校のメンバーと盛り上げられています				
	29 事業所の支援に満足していますか。	27	1			・子どもが楽しんでる様子なので				